

2024年9月3日

自由な発想から生まれた子どもたちの夢への挑戦をサポート 「こどもキャリアサミット2024！」に協賛

- 学生団体Stars主催「こどもキャリアサミット2024！」が8月7日～9日に開催され、小・中・高・大学生約100名が参加
- ビジネス分野ごとのグループに分かれ、小学生が考えた「挑戦プラン」の実現に向け議論し、参加者全員の前で発表
- 今後も同イベントや当社グループの教育支援プログラム「南極クラス」等を通じて、子どもたちのキャリア教育支援に貢献



（左より）建築・まちづくり・ものづくりグループ「ドリームクラフト福島」のメンバーとミサワホーム社員による集合写真 / 発表の様子

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 作尾徹也）は、2024年8月7日から9日の3日間にわたり東京で開催された子ども向けキャリアイベント「こどもキャリアサミット2024！」（主催：学生団体Stars）に協賛いたしました。

学生団体Starsは、キャリア教育には、「多様な職種を教えることだけではなく、自己理解を深め、職に就くまでの道筋と挑戦方法を学び、他世代と協働し達成する経験が必要」と考え、その機会の提供を目的に、同イベントを初開催。当日は、小学生・中学生・高校生・大学生が約100名参加し、将来実現したい夢や就きたい職業等、自身のキャリアに向き合い、自由に発想・共創する場となりました。

同イベントの1日目・2日目は、まちづくり、医療、ファッション、月面ビジネス等、関心のあるビジネス分野ごとにグループをつくり、小学生が思い描く夢への「挑戦プラン」について議論し、最終日にはグループごとに参加者全員の前で発表を行い、協賛企業関係者からそれぞれ総評を受けました。当社は、建築・まちづくり・ものづくりグループ「ドリームクラフト福島」が考えた「挑戦プラン」に対し、実現に向けた具体的な道筋やアイデアを具体化する方法等を提示することで、子どもたちの夢への挑戦をサポートしました。

ミサワホームグループは、これまでも子どもたちのためにできることを真摯に考え、さまざまな活動に取り組んできました。2011年には、南極地域観測隊への参加経験のある社員が講師となって子どもたちに夢と希望を届ける教育支援プログラム「南極クラス」※を初開催。昨年度までに、延べ2,311校・22万人以上を対象に開催し、子どもたちにとって未知の世界である南極での活動を伝えることで、地球環境に関する学びとともに、夢や希望、未来について考えるきっかけを提供しています。

ミサワホームは今後も、同イベントや「南極クラス」を含む子どもたちの成長を支えるさまざまなキャリア教育支援活動を通して、子どもたちの成長のサポートとともに持続可能な社会の実現に向けた取り組みを続けてまいります。

■当日のプレゼン資料の一例（グループ名：「ドリームクラフト福島」）

コンセプト

日本を代表する新しい街を作りたい

- まずは駅を中心とした大規模な街づくり
 - そうすることで日本中、世界中から人が来やすい
 - 街全体は東京ドーム47000個分(約2200km²)
 - 駅周辺の施設を開発したい
- 福島駅がある場所をリノベートする
 - 福島にはまだ原発の影響による悪いイメージがあるからそれを無くしたい
 - 土地も比較的ありながら東京からも近い
 - 福島は20年以上人口が減少傾向にあるからそれを上向きにしたい

★現状危惧されている子供と労働人口の減少や健康指標の低下を基に、「地域・創生」と「防災・減災」を両立させながら、福島に定住してもらえるまちづくりを目指す。

※本資料は、PR TIMES「インターネットメディア7月5日」に掲載した記事「PR TIMES」PR TIMES, 13 Aug. 2019. <https://prtimes.jp/main/html/rdp/000000002.000043201.html>. Accessed 8 Aug. 2024.

ピーチドリームランド（東側）



福島は、全国で二位に桃がとれるところです。

なので桃をモチーフにしました。

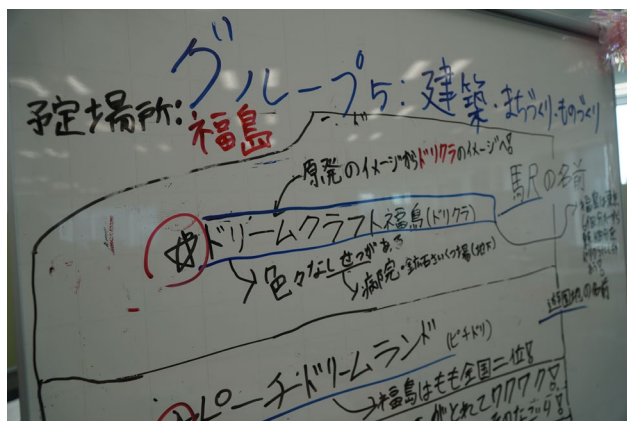
桃は子供も大人も触れてきたものなので、親しみやすく、それをモチーフにすることで親しみやすい遊園地を造れると思いました。

■学生団体Starsについて

2023年12月に創設。「すべての子どもが自由に夢に挑戦できる世界を創りたい。環境を選ばずに生まれるすべての子どもたちに、平等な『自分の可能性を信じる』機会を提供したい。」この思いに賛同する約20名の高校生が主体となり、子どもたちの可能性を広げるさまざまなキャリア教育支援活動を実施しています。

※学生団体Stars：<https://gakuseidantaistars12.com/>

■活動の様子（イベント当日）



ディスカッションに用いられたホワイトボード



発表に向けた練習風景



参加者（最終日）による集合写真

※「南極クラス」は、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所の協力のもと、全国の学校生活協同組合や教育関連団体と連携し、全国の学校や病院の院内学級などに出向いて講演を行う産官学および地域連携の教育支援プログラムです。

「南極クラス」URL：<https://www.misawa.co.jp/nankyoku/antarctic-class/>

以上

＊この件に関する問い合わせ先＊

ミサワホーム(株) 管理本部 広報・渉外部 コーポレートコミュニケーション課 阿部正成 岩井須美佳
TEL：03-3349-8088／FAX：03-5381-7838／E-mail：koho@home.misawa.co.jp